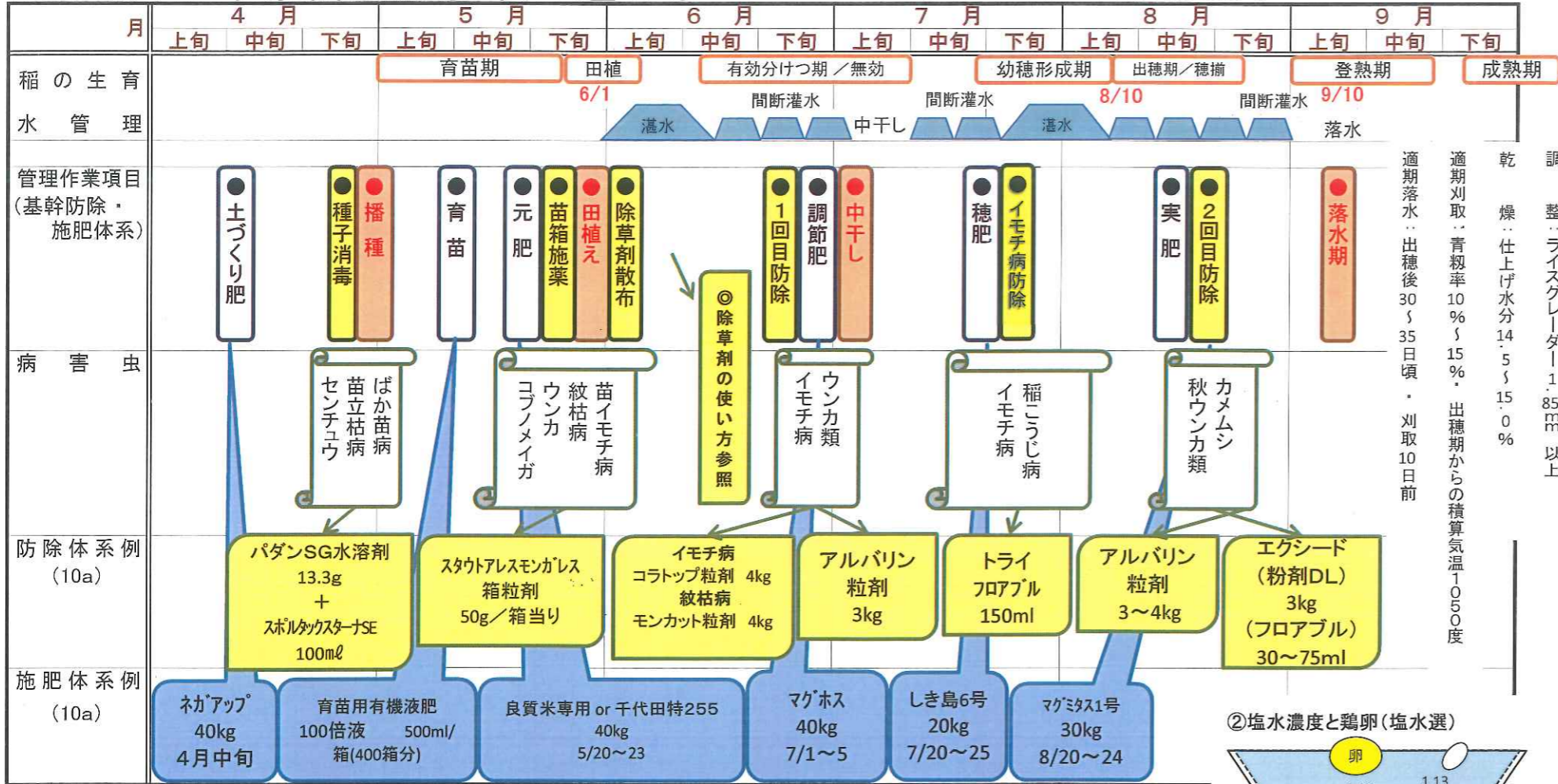


# 安全・安心な 良質米安定多収の道しるべ

水稻栽培暦 中山間地（なつほのか）



◎ **うまい米作りは、確かな土づくり、適切な水管理、良い施肥管理から!!**

大分市青崎1丁目4番9号  
**大徳物産株式会社**  
 TEL (097) 522-7733  
 FAX (097) 522-1249

- **圃場の選定**  
 ヒノヒカリと熟期が異なる為、水管理や防除などの管理が個別に行える圃場を選ぶ  
 深耕を行うことで根域が拡大し、気象変動に強く多収になる
- **土づくり**  
 (1) 客土を深耕(15~20cm)し、天地返し  
 (2) 有機物(稲わら、堆肥等) 鋤き込み時に、土壌改良資材( **タキアースS** )を施用する  
 (3) 土づくり肥には **ネガアップ** 40kg もしくは **粒状貝耕一番** 100kg  
 又は **タキグリーン** 100kgを施用する
- **床土**  
 確保が困難な場合は、**水稲育苗培土**(20kg・5箱分)を使用して下さい
- **田植え**  
 坪50~60株(株間18~22cm)程度の栽植密度にする(極端な疎植は、穂数が確保できないため行わない)
- **水管理のポイント**  
 (1) ヒノヒカリと同様の水管理を行う。管理が遅れたり、早すぎたりしないように注意する  
 (2) 田植え後15~20日間は3~4cmの深水管理  
 (3) 田植え後20~25日間は少しずつ落水し、足跡に水が残る程度  
 (4) 茎数が20本/株になったら中干しする  
 (5) 間断灌水、出穂前後湛水により増収を目指す  
 (6) 刈り取りに支障がない限り、直前まで間断灌水を行う
- **中干し**  
 土壌中のガス入換による発根促進、下位節の伸長を抑え、耐倒伏性向上
- **適期収穫**  
 (1) 成熟期(青刈率10%~15%)に収穫し品質を低下させない(出穂期~成熟期の積算気温は約1050℃)  
 (2) 早刈は青未熟粒が多くなり、刈遅れは茶米や胴割れが多く食味も低下する
- **乾燥調整**  
 (1) 適期刈り取りと天候に応じた適正な陰干し(1週間程度)  
 (2) 高温乾燥・過乾燥を避ける(適正水分14.5~15%)



- **施肥管理のポイント**  
 (1) 窒素施肥量は、標肥栽培を基本とする「元肥一穂肥: 4-3(kg/10a)」  
 (2) 穂肥は幼穂長2mm(出穂23日前頃)に施用する  
 (3) 一発肥料施用する場合は、移植同時施用で90日タイプ、耕起時施用で100日タイプ  
 (4) 地力の高い圃場では倒伏防止、イモチ病の防止の為、元肥は控えめに施用する
  - **調節肥の必要性(出穂前35~40日)**  
**マグホス** → 無効分けつ抑制と倒伏防止 (リン酸・苦土肥料) → 根の活力維持と新根発生促進  
**カスタム** → 生殖成長への順調な生育転換 (リン酸・カリ肥料)
  - **元肥一発型施肥(省カタイプ)**  
**ユーエスコート022** 20-12-12-1.5 30kg/10a (シグモイド型 80+110日タイプ)  
**タキコート444BE** 14-14-14 40~60kg/10a (シグモイド型 70+120日タイプ)  
**日産ゼット120** 14-14-14 40~60kg/10a (リニア型 120日タイプ)
  - **病虫害防除に要注意**  
 イモチ病はヒノヒカリと同様に弱いため防除を徹底する  
 出穂が早いいためカメムシが集中する可能性があるためカメムシ防除も徹底する
  - **防除時 液剤使用の場合**
- | 薬剤名        | 病虫害名     | 水100ℓ当り使用量 | 倍数    |
|------------|----------|------------|-------|
| トライフロアブル   | イモチ・稲こじ病 | 100mℓ      | 1000倍 |
| モンカットフロアブル | 紋枯病      | 100mℓ      | 1000倍 |
| エクシードフロアブル | ウンカ他害虫   | 50mℓ       | 2000倍 |
- ※ 農薬の使用は、必ず【安全使用基準】を守りましょう。  
 使用前はラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないでください。

## ◎育苗期の重点作業及び主要防除剤

| 作業項目            | 期間       | 使用薬剤                             | 使用量                |
|-----------------|----------|----------------------------------|--------------------|
| 注 意 事 項         |          |                                  |                    |
| ① 床土消毒          | 播種1週間前まで | タカレエースM粉剤                        | 6~8g 箱当り           |
| ② 塩水選           |          | 塩または硫安                           | 3.8kg 水18ℓ         |
| ③ ●種子消毒         | 播種前8日    | パダンSG水溶剤<br>スポルタックスターナSE         | 13.3g 水20ℓ         |
| ④ 浸種            | 播種前6日    |                                  |                    |
| ⑤ 催芽            | 播種前夜     |                                  |                    |
| ⑥ 灌水            | 播種直前     |                                  |                    |
| ⑦ ●播種           |          |                                  | 催芽後の籾で1.6~1.8合 箱当り |
| ⑧ 苗立枯病予防(白かび予防) | 播種直後・発芽前 | タカレエース液剤                         | 20mℓ 水10ℓ          |
|                 | 播種~3日後   | ダコニール1000                        | 20mℓ 水10ℓ          |
| ⑨ 育苗施肥          | 田植7日前~当日 | 多木育苗用有機液肥                        | 100mℓ 水10ℓ         |
| ⑩ ●箱苗施薬         | 田植3日前~当日 | スタウトアレスモンガレス箱粒剤<br>オリゼメートリディア箱粒剤 | 50g 箱当り            |

・ウンカ・イモチ病・イネシズムシ・コブノメイガ・初期害虫・(紋枯病=スタウトアレスモンガレス)

## ◎ 除草剤の使い方 (10a)

